



外国出張報告書

平成 26 年 6 月 4 日

1. 出張国名 マーシャル諸島共和国、フィリピン
2. 出張月 平成 26 年 5 月
3. 出張目的 野菜ならびにサトウキビ栽培試験の実施 : A
4. 成果の概要 マジュロ環礁ローラ地区の試験圃場において、収穫残渣の効果的還元法に関するスイートコーンの栽培試験の収穫調査を行った。調査の結果、投入後畝立ての有無、一部表面散布による収穫残渣の投入方法の違いによって収量に有意な差はなかったが、早期除草は収量向上に効果があった。つぎに、フィリピンではサトウキビ栽培に関して、通常焼却される茎葉を、裁断して還元することにより、どの程度の窒素施肥減少が可能になるかを明らかにする試験を開始した。